

第141回教育研究評議会議事要録

日 時 平成28年11月14日（月）14時00分から15時17分まで
場 所 医学部本部棟5階 大会議室
欠席者 武田評議員，山口評議員，上園評議員
陪席者 千家監事

- ・第140回の教育研究評議会議事要録について承認された。

協議事項1. 「大学教育におけるグローバル化推進のための基本方針」（案）について

荒瀬理事から資料1により説明があり，本学でのグローバル化の推進のための基本方針の案が示され，この基本方針を学部等で実行する際の問題点や方針の内容について協議された。

評議員からは以下の意見が出された。

- 「学位の国際通用性」を高めるために1～5の方策では対応できていないのはいか。
- 「これらの方策の推進にあたっては，既存の全学共通教育、専門教育を見直し、学生が大学教育を通じてグローバルな感性を涵養できるように、海外事情に関する授業科目や海外研修科目を整備し、グローバル時代の大学教育にふさわしいカリキュラムを構築する。」の部分について
 - ・外国語教育センター，国際交流センターでは全学に係わる海外事情に関する授業科目について整備しつつあるが，専門科目ではどういった科目を想定されているのか。
 - ・この部分は6点目の方策としてはどうか。
- 学生の海外研修，留学生の受入れ，外国人教員の採用等の具体策はどこで担当し，審議するのか。

荒瀬理事からこの基本方針（案）を学部等に持ち帰り，意見を11月中（医学部は教授会後）に荒瀬理事宛にメールで送るよう依頼がされた。

報告事項

学長から，報告事項については，「会議の効率的な開催について（申し合わせ）」に基づき特に説明が必要な事項について報告する旨の説明があり，以下の報告事項について担当理事より報告があった。

報告事項2「平成28年度防災・防火総合訓練について」は資料3に基づき松浦理事より報告された。評議員から，安否確認，原発事故の際の避難方法，障がい者や日本語が通じない人への連絡方法は今後の課題であるとの意見が出された。

報告事項3「平成29年度大学入試センター試験の実施について」は資料4に基づき荒瀬理事より報告がされた。

報告事項4「平成29年3月卒業・修了予定者の進路状況について（平成28年10月現在）」は資料5に基づき荒瀬理事より報告がされた。

以上の報告事項の他に，学長から，英語高度化プログラムの学生が「Wall Street Journal クイズ大会」（明治大学，法政大学，シーナカリンウィロート大学（タイ），島根大学が参加）で，個人優勝，団体2位の好成績を獲得したことが報告された。

また，荒瀬理事から「障害者差別解消法関係研修」e-Learningの受講について未受講者へ受講を促すよう依頼がされた。